

明治大学外国人研究者招聘制度 報告書

<招聘教授・研究員の情報 / Guest Professor・Guest Scholar>

氏名	Yun Kyu Kim
Name	
所属機関(派遣元)	University of Massachusetts Boston, Economics Department
Affiliation (Home Organization)	
現在の職名	Associate Professor, Full time
Position	
研究期間	2022年8月1日～2023年3月31日
Period of Stay	
専攻	Economics
Field of Research	
ホスト教員氏名と所属学部研究科等	八木尚志 (政治経済学部経済学科)
Name of host teacher and affiliation at Meiji University	

<外国人研究者からの報告 / Foreign Researcher Report>

①研究課題 / Research Theme
Comparative studies of Asian Economies on inequality, debt accumulation, welfare system, and development
②研究概要 / Outline of Research
<p>Yun Kim氏は、この客員研究員としての滞在期間以前にも、明治大学に来校しセミナーを実施し、受け入れ教員の八木および八木研究室の博士課程所属学生との交流を持ってきた。今回の客員研究員としての滞在は、そうした過去の経緯を経て、受け入れ教員である八木との共同研究を進めるために、来日したものである。この滞在は、コロナ・ウィールスの影響が残る中での滞在であったが、滞在期間中に、Yun Kim氏は、2つの報告を行った。まず第1に、2022年9月18日に明治大学駿河台校舎で実施したInternational Conference on economic theory and policyにおいて、“Sectoral Borrowing, Demand, and Growth in Emerging Market Economies”の報告を基調講演として実施した。司会は八木が担当した。また2023年2月18日に富山大学で実施した富山大学政治経済学セミナーにおいて、“What are firms borrowing for? The role of financial assets”の報告を行った。また、2022年9月に明治で実施されたInternational Conference on economic theory and policyにおいて、受け入れ教員の八木は、Distribution and Capital、およびGlobal Cost Structure Analysisの報告を行い、Yun Kim氏もこの報告に参加した。2023年2月末～3月にかけて、Yun Kim氏は、具合を悪くされ、この期間に計画されていたYun Kim氏の2つの研究報告はキャンセルとなった。さらに、2023年3月10日には、受け入れ教員の八木と、ローマ大学ラ・サピエンツァの教授であるCristina Marcuzzo教授の報告によるパシネッティ教授の追悼セミナーを実施した。このセミナーでの報告のテーマは、Takashi Yagi “Pasinetti’s Two-Sector Ricardian Model”、Cristina Marcuzzo、“Reality (and Not Simply Abstract Rationality) as the Starting Point of Economic Theory”である。このセミナーには、Yun Kim氏も参加し活発な意見交換を行った。以上が具体的な研究活動である。受け入れ教員の八木とYun Kim氏は、ポスト・ケインジアン経済学を研究のテーマとしており、今回の客員研究員としての滞により、ポスト・ケインジアン経済学の動学における現実性について意見交換を行い理解を深めた。なお、Yun Kim氏は、受け入れ教員の八木との意見交換のみならず、八木研究室で博士号を取得した吉岡努(現東洋大学経営学部)の博士論文作成時にも助言をしており、今回の客員研究員としての明治大学での滞在においては、吉岡との研究交流も重ねた。Yun Kim氏の客員研究員としての滞在期間は、コロナ・ウィールスの影響が残る中での明治大学滞在中であったが、研究交流の環境が十分ではない状況にもかかわらず、明治大学の研究活動に協力をしてくれた。</p>
③招聘期間中の研究活動の実績 / The research results as Guest Professor・Guest Scholar
2022年9月18日に明治大学駿河台校舎で実施したInternational Conference on economic theory and policyにおいて、“Sectoral Borrowing, Demand, and Growth in Emerging Market Economies”の報告を基調講演として実施した。司会は八木が担当した。また2023年2月18日に富山大学で実施した富山大学政治経済学セミナーにおいて、“What are firms borrowing for? The role of financial assets”の報告を行った。Yun Kim氏の研究報告はこのほか2回予定されていたが、病気のためキャンセルとなった。